

① 村界の碑



古くから住吉川の西側は上流住吉村と下流魚崎村の境界争いが続いていた1910年(明治43)に和議が成立。

② 旧魚崎町役場



清水栄二設計で1937年(昭和12)竣工1945年(昭和20)の空襲や1995年(平成7)の大震災に耐えて現存。

③ 魚崎小学校



1873年(明治6)創立。今の校舎は1930年(昭和5)に落成。清水栄二の設計。日本で有数のマンモス校。

④ 横屋八幡神社



旧横屋村の村社。祭神は天照大神、八幡大神、春日大神。神社の起源は不明。

⑤ 猿田彦神社



1793年(寛政5)創建。旧社格は無格社。祭神は猿田彦大神。

⑥ 春日神社



旧西青木村の村社。祭神は天児屋根命。境内に1938年(昭和13)の阪神大水害の復興記念の碑がある。

⑦ 無量寺



1539年(天文8)僧玄智が開基1780年(安永9)造営の山門石段にこの沖で大坂築城運搬中落ちた石を使用。

⑧ 八坂神社



保久良神社の神様が青亀に乗って上陸された所で、この辺り地名が青亀(あおき)から青木に変化したと伝えられる青木村氏神。*地元の日本初のプロゴルファー福井寛治が玉垣を寄進。*旧本庄村道路元標も残っている。

*福井寛治名の玉垣 *旧本庄村道路元標



⑨ 延命地蔵



地藏菩薩の内、延命を強調した地藏。古くから「青木の東の地藏尊」と呼ばれている。

⑩ 旧本庄村役場跡の碑



1929年(昭和4)に建てられた2階建ての庁舎。1992年(平成4)本庄中学グラウンドの拡張で解体された。

⑪ 名残りの松と碑



浜街道の松並木のなごり。1900年(明治33)本庄小学校創立に支障となり伐採。二代目が植えられた。

⑫ 踊り松の碑



715年(霊龜1)神輿に乗った森稻荷神社の神の上陸地。人々が松の周りを喜んで踊り迎えたといわれる。

⑬ 踊り松地蔵



踊り松の林にあった地蔵堂。高橋川の東に移されて付近から出てきた五輪塔を集めて堂を作り安置した。

⑭ 大日靈女神社



旧深江村の村社。祭神は大日靈女(天照大神)蛭児尊など大日如来堂が廃仏棄釈で神社とされた。

⑭ * 魚屋道の碑



* 深江と有馬を結ぶ六甲越えの道。江戸時代には未公認の道路。明治に入って魚屋道といわれる。

* 西国街道 看板



* 西国街道は京都と下関を結ぶ道路で、内陸を通る本街道に対し、沿岸の集落を結ぶ道を浜街道と称する。

⑮ 神戸深江生活文化史料館



暮しの歴史博物館1981年(昭和56)設立、昔の暮らしが判る資料が数多く展示。開館は土・日曜日入場無料

⑯ 旧小寺源吾海浜別邸



ヴォーリズ設計、神戸近代建築100選のひとつ、県の保存建物。現在は太田酒造の迎賓館となっている。

⑰ 深江文化村の看板



建築家吉村清太郎が建設した西洋館群。大正後期、阪神モダニズムの象徴。現在は2邸。